



# WITH



2025. 3. 21 (金)

北海道東川養護学校 子供支援部

<http://www.higashikawayougo.hokkaido-c.ed.jp/>  
e-mail:higashikawayougo-z1@hokkaido-c.ed.jp

東川養護学校の子供支援部です。たいせつネット訪問相談やパートナー・ティーチャー派遣事業等で訪問させていただいた皆様、日程の調整やオンラインでの対応などご協力をいただきまして、ありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。

訪問相談の中で、東川養護学校の学習の様子を知りたいとの声を多くいただきました。今回の「WITH」では、中学部作業学習のねらいと育てたい力、学習の様子をお知らせしますので、ぜひ参考にしてください。

## 東川養護学校中学部の作業学習でのねらいと育てたい力

やり抜く力	人と関わる力	健康な体
作業に集中して最後まで取り組むことができる。	仲間や教師と協力することができる。 返事や挨拶ができる。	移動や運搬作業を通して基礎体力を向上させる。
自分の目標を意識して作業に取り組むことができる。	作業終了の報告をすることができる。 困ったときに相談することができる。	作業を継続する体力を養う。

※「ねらい」「育てたい力」は、特別支援学校学習指導要領 中学部「職業・家庭」にある目標等に基づいて設定しています。

### 本校中学部の作業班について

紙工班	リサイクル班	園芸班	工芸班
パルプちぎり→ミキサーかけ→紙漉きと和紙作りの流れを繰り返しながら、見通しをもって作業をします。ハガキをカレンダーやメモ帳、ノート等に製品化しています。	空き缶やペットボトルをつぶしてリサイクルに回します。靴下の端材で作るエコたわしや、牛乳パックで油取りパックなどを作り、個に応じた作業を実施しています。	ポップコーンや小豆、野菜などを栽培、製品化しています。冬は除雪や木工作业を行います。力仕事も多いので、体を思い切り使って作業に必要な力を身に付けています。	ふきん(刺し子刺繍)や、巾着などの製品を作っています。細かな作業や安全に留意した作業を通して、手指の巧緻性を高め、集中して取り組む力も身に付けています。

#### 作業週間(4月下旬～5月上旬)

午前、午後ともに作業学習の時間を設定し、集中して作業に取り組みます。作業内容への見通しを持つことや、作業の環境に慣れることを目的としています。

#### 現場実習(9月下旬～10月上旬)

上記の作業班とは異なる班を編制し、公園の除草作業や公民館の清掃、校内の整備に取り組みます。地域の皆さんとのつながりを大切にしながら、働く喜びを感じることを目指しています。

#### 製品販売会(2月)

作った製品を、保護者の方々へ向け販売します。製品を喜んで使っただくことで、作業への達成感をさらに高めます。また、流通についての理解も深める機会としています。

→2ページ目で各作業班の様子をご紹介します。ご覧下さい。

